

令和4年度

研修講座開催要項



上川教育研修センター



試そう上川の力で
 創ろう上川の力で
 生かそう上川の力で

表紙

題字：上川教育研修センター 元所長 石崎 明

写真：令和3年度研修講座の様子

左上：「道徳科指導」研修講座（上川教育研修センター）

右上：「授業のためのプログラム入門②」ICT実技研修講座（ICTパーク）

左中：「ICTの活用」出前講座（富良野市立布礼別小学校）

右中：「特別支援教育」研修講座（旭川市立神楽小学校）

左下：「書写指導（実技）」研修講座（旭川市立永山南中学校）

右下：「授業で役立つタブレットPC活用①」ICT実技研修講座（旭川市立旭川第3小学校）

はじめに

一昨年来、新型コロナウイルスの感染拡大が産業・経済等に大きな影響を与え、私達の日常生活も著しく変わりました。そして、多くの子どもたちが通う学校にも変化を余儀なくされているところです。

感染防止に伴い教職員の研修の在り方も変わっています。

最初の頃は、各教育関係機関・団体で、公開研究会の自粛や中止などの措置も取りましたが、2年目から集合を避けるためオンラインによる講義研修や協議・交流の導入、児童生徒の研究授業についてはビデオ視聴を取り入れ参観できるよう工夫されています。

あえて遠くから集まる必要のない会議や研修のオンライン化は有効であると思います。本センターの講座や教育講演会では、ズーム配信したことにより、より多くの方々に参加していただくことができるようになりました。

このように画像・動画を介しての研修が一定の成果を挙げ、価値を見いだしてまいりましたが、元より教育は、人と人が「直に」向き合い、かかわり合うことを前提に営まれるものと考えております。その触れ合いの中で、周りの反応やその場の空気感をリアルタイムで把握し、私達は自己の学びを形成してきたからです。

当研修センターでは今後も集合・対面研修を基本とし、状況や内容に応じてオンライン研修を取り入れるといったハイブリッド型の研修を目指していきたくと考えます。この基本のスタイルについては、授業参観や研究協議に参加された多くの受講者の声から、センターに求められていることとして強く実感しているところでもあります。

感染防止対応の中、今年度も、講師の先生方、研究協力校や授業会場校の校長先生をはじめ職員の皆様のひとかたならぬ御理解と御協力をいただき、センター事業を実現してまいりました。教職員の熱い思いと温かい御配慮に心から感謝と敬意をお伝え申し上げます。

令和4年度の研修事業計画におきましては、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止のため、事業内容の精選を図り、刻々と変化する感染状況に対応できるよう単年度措置の推進計画を立てております。学校現場の動きと連携しながら、研修講座を実施していくこととなりますが、教職員の弛まず学ぶ姿にセンターとして精一杯応えていきたいと考えています。

講師の先生方には、これまでと同様に管内教職員を中心に、北海道教育大学旭川校等の大学、教育行政機関、有識者などから幅広くお願いし、講座内容の充実に努めてまいりたいと思っておりますので、多くの皆様の受講をお待ち申し上げます。

令和4年4月1日

上川教育研修センター

所長 伊 東 義 晃

目 次

| | | |
|----|------------------------|-----|
| 第1 | 上川教育研修センター設置目的及び運営基本方針 | 1 頁 |
| 第2 | 研修事業の基本方針 | 1 |
| 第3 | 研修事業の推進計画 | 1 |
| 1 | 研修講座の設定及び運営の基本方針 | 1 |
| 2 | 研修講座実施計画 | 2 |
| 3 | 研修講座申込要領 | 3 |
| 4 | 研修講座受講者へのお知らせ | 4 |
| 5 | 講師の事前打合せ | 4 |
| 6 | 出前講座の申込み | 4 |
| 7 | 受講後の調査協力をお願い | 5 |
| 8 | 研修講座受講のための参考資料 | 6 |
| 第4 | 令和4年度 開催講座の概要 | 7 |
| 第5 | 研修センターの利用について | 8 |

【研修講座の内容及び日程】

| | | | | | |
|---------------|----|-------------------|----|--------------------------|----|
| ①読書活動 | 9 | ⑩学校・家庭・地域の連携 | 16 | ICT実技A 表計算入門① | 24 |
| ②学校経営 I | 9 | ⑪音楽科指導（実技） | 17 | ICT実技A 表計算入門② | 24 |
| ③特別支援教育 | 10 | ⑫ICT活用 | 17 | ICT実技B 校務のための表計算① | 24 |
| ④学級経営と教育相談 | 10 | ⑬学校保健 | 18 | ICT実技B 校務のための表計算② | 24 |
| ⑤複式教育 | 11 | ⑭体育科指導（実技） | 18 | ICT実技C 校務のための表計算/クラウド活用① | 24 |
| ⑥図工・美術科指導（実技） | 11 | ⑮学校経営 II | 19 | ICT実技C 校務のための表計算/クラウド活用② | 24 |
| ⑦学校力向上対策 | 12 | ⑯センター研究発表会 | 19 | ICT実技D 授業のためのプログラミング入門① | 25 |
| ⑧幼保小連携教育 | 12 | ⑰技術・家庭科指導（実技） | 20 | ICT実技D 授業のためのプログラミング入門② | 25 |
| ⑨道徳科指導 | 13 | ⑱書に親しもう | 20 | ICT実技E タブレットPC入門① | 25 |
| ⑩国語科指導 | 13 | ⑲絵に親しもう | 21 | ICT実技E タブレットPC入門② | 25 |
| ⑪学校事務実務 | 14 | ⑳教育講演会 | 21 | ICT実技F 授業でのタブレットPC活用① | 25 |
| ⑫算数・数学科指導 | 14 | ㉑ミニ道研A | 22 | ICT実技F 授業でのタブレットPC活用② | 25 |
| ⑬外国語（英語）指導 | 15 | ㉒ミニ道研B | 22 | ICT実技G 校務でのタブレットPC活用① | 25 |
| ⑭社会科指導 | 15 | 学校・地域の研修を支援する出前講座 | 23 | ICT実技G 校務でのタブレットPC活用② | 25 |
| ⑮理科指導 | 16 | | | | |

| | |
|------------------|----|
| 一般研修講座 受講申込書 | 26 |
| 出前講座 申込書 | 27 |
| ICT実技研修講座 受講申込書 | 28 |
| 上川教育研修センター案内図 | 29 |
| 上川教育研修センターWebサイト | |

第1 上川教育研修センター設置目的及び運営基本方針

1 設置目的

上川教育研修センターは、昭和48年7月に上川支庁（現上川総合振興局）管内の市町村が共同して行う教職員等の研修並びに研修に関する調査研究を実施する教育機関として設置された。

2 運営基本方針

- (1) 研修事業の改善・充実に努め、教職員の教育実践に役立てる。
- (2) 教育の今日的な課題の解明を図るなど研究事業の充実に努め、研究成果を学校等に提供する。
- (3) 教育情報センター的役割を果たす。

第2 研修事業の基本方針

- 1 学習指導要領の目指す内容に即し、講座運営の充実に努める。
- 2 上川管内各学校及び教育関係団体・機関から寄せられた第17次推進計画に対する要望、今日的教育課題等から教職員や関係機関のニーズに対応する講座を開設する。
- 3 幼保小連携、小中連携を重視し、専門性を考慮した講義等の理論研修とこれに基づく授業研究を別日程で開催する上川方式を継続する。
- 4 教職員の経験、職種に応じた講座を設定し、キャリアステージに応じた研修の場として必要とされている資質能力の総合的な充実に努める。
- 5 学校・研究団体ごとに課題解決を図ることを目的として「出前講座」を実施する。とりわけ、遠距離に位置する小規模校の利便性も図る。
- 6 講師は、管内小中学校教職員を中心に、北海道教育大学旭川校等の大学、各種教育行政機関、民間人などから幅広く人選する。
- 7 成果や課題を踏まえながら、柔軟な講座開設に努める。
- 8 一般教養やスキルアップを目的とした半日の「文化講座」を継続して開設する。
- 9 講座開設は、原則として5月から2月の間とする。

第3 研修事業の推進計画

1 研修講座の設定及び運営の基本方針

- (1) 教職生活全般を通じた教職員等の資質能力の総合的な向上を目指す講座運営をする。
- (2) 教育経営研修では、教職生活の各段階で求められる専門性の基盤となる資質能力の充実に目指す講座を開設する。
- (3) 教育指導研修のうち、「幼保小連携教育」講座では、小学校との滑らかな接続を図り、学びの連続性を重視する。
- (4) 教育課題研修では、「学校・家庭・地域の連携」「教育講演会」「センター研究発表会」「学校力向上対策」の講座で多くの今日的教育課題に対応する。
- (5) 教科等指導研修では、小中間の連携を図るため、各校種合同で理論研修を行うとともに、小中それぞれの授業研究を行う。
- (6) 教科実技研修では、授業研究を重視し、より実践的な実技指導講座を開設する。
- (7) ICT実技研修では、GIGAスクールの対応を図るため、「表計算」「タブレットPC」及び「プログラミング」についての講座を開設する。プログラミング講座では、ICTパークと連携してeスポーツ体験研修も引き続き取り入れる。
- (8) 期限付教員の指導力向上のため、各講座への積極的参加を勧める。
- (9) 講座開設情報は、開催要項に加え、センターだより、Webサイト、電子メールによる講座案内等により広く提供していく。
- (10) 講座運営に関する各種資料、関係図書の利用を図ることができる資料室の充実に努める。
- (11) 新しい研修スタイルとして、日程の弾力的運用により感染予防と、受講者の参加しやすさを重視する。

2 研修講座実施計画

(1) 開設講座について

教育の今日的な課題，管内小中学校等を対象としたアンケート調査の結果やこれまでの実績等を参考に，35の講座を開講します。令和4年度は新しい生活様式に基づく研修講座を模索し，開設講座の厳選，日程の短縮，弾力的運用を行います。

(2) 講座の内容について

教育の今日的な課題や動向についての情報を提供するとともに，授業参観や研究協議，実践の交流，演習，実習，実技等を組入れ，受講者の実践に役立つ内容とします。

(3) 講座の日程について

半日，1日，2日間の講座があります。それぞれ基本日程を示しています。講座の内容に合わせて弾力的に運用しますので，日程の詳細につきましては，2週間前までに送付します「研修講座受講通知書」でお知らせします。

| | | | | | | | | |
|-----------|------|------|--|-------|-------|-------|--|-------|
| 〈半日日程の講座〉 | 9:00 | 9:30 | | 12:00 | 13:00 | 13:30 | | 16:00 |
| | 受付 | 開講式 | | 閉講式 | 受付 | 開講式 | | 閉講式 |

| | | | | | | | |
|-----------|-------|-------|----|-------|-------|---------|-------|
| 〈1日日程の講座〉 | 10:00 | 10:30 | | 12:00 | 13:00 | | 16:00 |
| | 受付 | 開講式 | 講義 | 昼食 | 休憩 | 研究協議・交流 | 閉講式 |

| | | | | | | | | | |
|-----------|------|-------|---------|-----|-------|-------|-------|---------|---------|
| 〈2日日程の講座〉 | | 10:00 | 10:30 | | 12:00 | 13:00 | | 16:00 | |
| | 1日目 | | 受付 | 開講式 | 講義 | 昼食 | 休憩 | 研究協議・交流 | 諸連絡 |
| | 2日目 | 受付 | 研究授業・協議 | | | 昼食 | 休憩 | 移動 | 研究授業・協議 |
| | 9:00 | | | | 12:00 | | 13:30 | 16:00 | |

※会場校の事情によっては，開始・終了時刻が前後することがあります。

※ICT実技研修の日程については，24ページを御覧ください。

(4) 受講人数について

講座の内容や会場等を考慮して決定します。

3 研修講座申込要領

◆◆◆ 受講手続き ◆◆◆

(1) 受講希望のとりまとめ

全講座の受講者の概数を把握するために、5月13日（金）までに、受講申込書を学校ごとに提出いただきますが、各講座の開催日前日までであれば、随時申込みが可能です。

なお、「研修講座受講通知書」を講座開催2週間前までに発送するため、できるだけお早めにお申込みください。

(2) 受講申込書の提出

各学校（教育機関）の校長（所属長）は、受講申込書を当研修センターへFAXで送付してください。

受講申込書は、要項26・28ページ及び当研修センター Web サイト上にあります。

(3) 受講者の決定

研修講座については、各学校からの申込書の提出をもって、申込み完了（受講決定）とします。

ただし、ICT実技研修講座については、第1・第2希望をとっているため、決定通知書の送付をもって申込み完了（受講決定）とします。

(4) 受講の通知

「研修講座受講通知書」を講座開催2週間前までに校長（所属長）あてにFAXで送付します。

一般研修講座・ICT実技研修講座
受講申込期日

第1次〆切 5月13日（金）

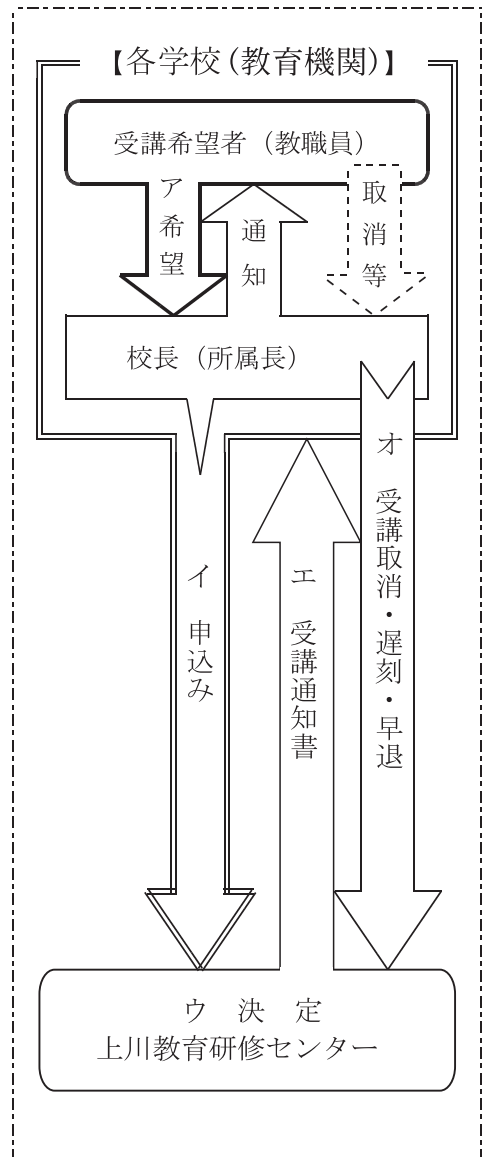
※各講座開催日前日まで随時申込み可

(5) 受講取消し等の手続き

「受講取消・遅刻・早退」を申し出ます。
校長（所属長）から直接当研修センターに連絡してください。

(6) 旅費について

研修講座は、学校配当旅費対象です。
なお、ミニ道研A・Bの場合は道研旅費となります。



4 研修講座受講者へのお知らせ

- (1) 各講座の日程につきましては、2ページの日程を原則としています。詳しくは講座の2週間前までに送付いたします。「研修講座受講通知書」を見て、確認してください（変更のある場合があります）。
- (2) 研修会場が、当研修センター以外の場合もありますので、「研修講座受講通知書」を見て確認してください（右の見本を参照）。
- (3) 当研修センターに宿泊を希望する場合は、割引料金で宿泊できますので、本人が直接申し込んでください（8ページ参照）。
- (4) 昼食については、各自で御用意ください。研修センターには、近くに飲食店もございます（午後の講座開始5分前までには、会場にお戻りください）。

| 「〇 〇〇〇〇」 研修講座受講者 様 | | |
|---|------------------------|--------|
| ★研修講座受講通知書★ | | |
| 1 講座開催日 | 〇月〇日 (〇) | |
| 2 会 場 | 上川教育研修センター 又は 〇〇立〇〇〇学校 | |
| 3 講 師 | 〇 〇 〇 〇 | |
| 4 運 営 者 | 〇 〇 〇 〇 | |
| 5 日 程 | | |
| 〇:〇〇~〇:〇〇 | 受 付 | |
| 〇:〇〇~〇 〇〇 | 開講式 | |
| 〇:〇〇~〇 〇〇 | 講 義 | 「〇〇〇〇」 |
| 6 会場について | | |
| | 講師打合せ | 〇隔 〇〇〇 |
| 上川教育研修センター | 受 付 | 〇隔 〇〇〇 |
| 7 受講者の持ち物・その他お知らせ | | |
| ・〇〇〇〇をご持参ください。 | | |
| ・体調不良の方は受講をお控えください。 | | |
| ・受講の際はマスクを着用してください。 | | |
| ・講座中、当センターのWebサイトやセンターだよりに掲載するため、写真撮影をさせていただきます。差しつかえありましたら、当日お知らせください。 | | |

5 講師の事前打合せ

- (1) 1回目の打合せは、講座内容研究協議会【令和4年4月13日（水）】の中で行います。
- (2) 2回目以降は、講座担当者及び講師との話合いで決定します。なお、講座開催の3週間前までに事前打合せを終了し、日程・内容等について当研修センターへ報告してください（持参物がある場合は、事前に報告してください）。
- (3) 最終打合せは、講座開催当日の開講式30分前から行います。

6 出前講座の申込み

各学校（教育機関）の校長（代表者）は、出前講座申込書を当研修センターへFAXで送付してください。

出前講座の詳細は要項23ページ、出前講座申込書は要項27ページ及び当研修センター Web サイトにあります。

出前講座の実施日につきましては、長期休業中も含め、各校の希望に沿った日時で行えるよう調整させていただきます。

| |
|---|
| <p>出前講座の開催：5月～10月の平日（月～金） 出前講座申込：随時受付（講座実施日の1か月前まで）</p> |
|---|

7 受講後の調査協力をお願い

当研修センターでは、研修内容を勤務先等において活用していただくことを願い、一定期間を以て研修内容の活用状況に関する簡単な調査を実施しています。調査の結果は、講座の成果を推し測るための貴重な資料として活用します。趣旨を御理解の上、御協力くださいますようお願いいたします。

なお、回答に当たっては、当研修センター Webサイト上で入力してください。

※一般研修講座「学校経営Ⅰ」「学校経営Ⅱ」「学校事務実務」及びICT実技研修講座、文化講座、出前講座では、調査は実施しません。

上川教育研修センター

試そう上川の力で 創ろう上川の力で 生かそう上川の力を



上川教育研修センターWebサイト

<http://kami-cen.hs.plala.or.jp/>

◆◆◆回答の仕方◆◆◆

- (1) 受講後2～3か月後をめどに、Webサイト上で回答してください。
- (2) Webサイトから「研修事業」バーを選択し、「アンケート」に入ってください。(QRコードを読み取って入ることもできます)
- (3) 「学校名」「職名」「氏名」「講座名」の入力は、必須事項です。必ず入力してから、その後の設問に回答してください。
- (4) 設問ごとに、当てはまる項目にチェックを入れてください。
- (5) 最後に、送信ボタンをクリックすると、回答終了となります。
- (6) 複数講座を受講された場合は、適切な時期に、講座ごとに入力作業を行ってください。

上川教育研修センター受講後調査

当研修センターでは、研修内容を勤務先において活用していただくことを願い、一定期間(1～3か月後)を以てアンケートを実施しています。

趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。

*必須

学校名(所属名)*

回答を入力

職名*

以下から職名を選択してください

選択

氏名*

回答を入力

講座名*

受講された講座名を選択してください

選択

設問1 研修終了後、児童生徒や同僚教職員、他の学校の教職員等に研修成果を発信しましたが、該当するものに印を付けて下さい。*

※複数回答可

発信した

発信していない

設問2 研修終了後、自校や校外研修会等で、研修内容を活用し、自己の指導内容や方法の工夫改善ができましたか。該当するものに印を付けてください。*

A:十分にできた

B:できた

C:あまりできなかった

D:できなかった

設問3 研修内容を広げたり活用したりした結果、児童生徒や対象の教職員に効果や変化がみられましたか。該当するものに印を付けて下さい。*

A:十分にみられた

B:みられた

C:あまりみられなかった

D:みられなかった



QRコードを読み取ると、アンケート入力ページに移動します。

8 研修講座受講のための参考資料

次の表は、研修講座内容と教職経験年数の効果的な相関を示した目安です。

講座を選択する際の参考として御覧ください。

あくまでも目安ですので、年数が当てはまらなければ受講できないということではありません。

| 教職5年 | 教職10年 | 教職15年 | 教職20年 | 教職25年 | 教職30年 |
|-----------------|-------|-----------|-------|----------|-------|
| 1 読書活動 | | | | | |
| | | | | 2 学校経営Ⅰ | |
| 3 特別支援教育 | | | | | |
| 4 学級経営と教育相談 | | | | | |
| 5 複式教育 | | | | | |
| 6 図工・美術科指導（実技） | | | | | |
| | | 7 学校力向上対策 | | | |
| 8 幼保小連携教育 | | | | | |
| 9 道徳科指導 | | | | | |
| 10 国語科指導 | | | | | |
| 11 学校事務実務 | | | | | |
| 12 算数・数学科指導 | | | | | |
| 13 外国語（英語）指導 | | | | | |
| 14 社会科指導 | | | | | |
| 15 理科指導 | | | | | |
| 16 学校・家庭・地域の連携 | | | | | |
| 17 音楽科指導（実技） | | | | | |
| 18 ICT活用 | | | | | |
| 19 学校保健 | | | | | |
| 20 体育科指導（実技） | | | | | |
| | | | | 21 学校経営Ⅱ | |
| 22 センター研究発表会 | | | | | |
| 23 技術・家庭科指導（実技） | | | | | |
| 24 書に親しもう | | | | | |
| 25 絵に親しもう | | | | | |
| 26 教育講演会 | | | | | |
| 27 ミニ道研A | | | | | |
| 28 ミニ道研B | | | | | |

※ 学校経営Ⅰと学校経営Ⅱは、受講対象が限定されています。

※ 受講対象の詳細については、9ページ以降の各講座内容を御覧ください。

※ 講座の付番は、「講座番号」です。

第4 令和4年度 開催講座の概要

| 区分 | 講座名 | 開催期日 | 期間 | 期待数 | 授業 | |
|-----------|--|----------------|-----------|-------|-----|-----|
| 一般研修講座 | 教育経営研修 | 学校経営Ⅰ | 6/9 | 1日 | 該当者 | |
| | 学校経営Ⅱ | 9/27 | 1日 | 該当者 | | |
| | 学校事務実務 | 8/2 | 1日 | 20 | | |
| | ミ二道研A | 未定 | 1日 | 20 | | |
| | ミ二道研B | 未定 | 1日 | 20 | | |
| | 教育指導研修 | 学級経営と教育相談 | 6/16 | 1日 | 20 | |
| | | 特別支援教育 | 6/14 7/12 | 1日・1日 | 20 | 小・中 |
| | | 複式教育 | 7/5 | 1日 | 10 | 小 |
| | | 学校保健 | 9/8 | 半日 | 20 | |
| | | 読書活動 | 6/6 | 1日 | 20 | 小 |
| | 教育課題研修 | 幼保小連携教育 | 7/27 | 1日 | 20 | |
| | | 学校・家庭・地域の連携 | 8/30 | 1日 | 20 | |
| | | 教育講演会 | 1/11 | 半日 | 80 | |
| | | センター研究発表会 | 12/13 | 半日 | 30 | |
| | 教科等指導研修 | 学校力向上対策 | 7/26 | 1日 | 20 | |
| | | 国語科指導 | 7/29 8/31 | 1日・1日 | 20 | 小・中 |
| | | 社会科指導 | 8/5 10/13 | 1日・1日 | 20 | 小・中 |
| | | 算数・数学科指導 | 8/3 9/7 | 1日・1日 | 20 | 小・中 |
| | | 理科指導 | 8/16 9/29 | 1日・1日 | 20 | 小・中 |
| | | 外国語（英語）指導 | 8/4 10/5 | 1日・1日 | 20 | 小・中 |
| | 教科実技研修 | 道徳科指導 | 7/28 9/30 | 1日・1日 | 20 | 小・中 |
| | | 音楽科指導（実技） | 9/1 | 1日 | 10 | 小 |
| | | 図工・美術科指導（実技） | 7/14 | 1日 | 10 | 中 |
| | | 体育科指導（実技） | 9/15 | 1日 | 10 | 小 |
| | | 技術・家庭科指導（実技） | 1/6 | 半日 | 10 | 中 |
| | 講座文化 | ICT活用 | 9/2 | 1日 | 20 | 小 |
| | | 書に親しもう | 1/5 | 半日 | 10 | |
| | 絵に親しもう | 1/5 | 半日 | 10 | | |
| ICT実技研修講座 | A 表計算入門 | 6/1 7/29 | 半日×2回 | 9×2 | | |
| | B 校務のための表計算 | 6/3 9/8 | 半日×2回 | 9×2 | | |
| | C 校務のための表計算/クラウド活用 | 6/17 12/8 | 半日×2回 | 9×2 | | |
| | D 授業のためのプログラミング入門 | 7/28 11/2 | 半日×2回 | 9×2 | | |
| | E タブレットPC入門 | 8/2 1/5 | 半日×2回 | 9×2 | | |
| | F 授業でのタブレットPC活用 | 8/2 1/6 | 半日×2回 | 9×2 | | |
| | G 校務でのタブレットPC活用 | 6/10 7/28 | 半日×2回 | 9×2 | | |
| 出前講座 | 今日的な教育課題, ICTの活用, 教科等指導, 各種実技指導, 特別支援教育, 生徒指導等 | 各校及び各団体等の希望による | 半日 | 該当者 | | |

第5 研修センターの利用について

1 駐車場について

当研修センターの駐車場は、約40台の駐車スペースがあります。センター使用時以外の用務や満車の際は、固くお断りしますので、御了承願います。満車の場合は、近隣に有料駐車場がございますので、そちらを御利用ください。

2 宿泊について

- (1) 定員24名まで宿泊できます。予約は、宿泊希望当日の午後5時まで受け付けますので、電話等で予約してください。教職員以外の一般の方も宿泊できます。
- (2) 宿泊料は、一泊素泊まり一人当たり2,750円です。ただし、次の場合は、1,320円です。
 - ア 管内小・中学校等教職員の研修講座受講者
 - イ 「承認団体」等が行う研修の参加者
 - ウ 小・中学校の児童生徒
- (3) 冬季（10月1日～5月31日）は、暖房料一部屋440円が加算されます。

3 書籍の貸出について

当研修センターでは、資料室に所蔵している様々な文献の貸出をしています。是非、研修等に活用してください。

- (1) 当研修センター Web サイトから「研修事業」内の「資料室」をクリックし、文献データベースファイルをダウンロードしてください。
- (2) 貸出しを希望される方は、直接、当研修センター事務室で申込みください。
- (3) 事務室保管の図書資料貸出簿に必要事項を記入してください。貸出期間は原則2週間程度とします。
- (4) 返却する場合にも、直接、当研修センター事務室へお越しください。

4 ギャラリー闡（せん）について

- (1) 当研修センター1階第2研修室に作品を展示することができます。使用料は、無料です。最大展示期間は3週間です。使用を希望される方は直接、当研修センター事務室で申込みください。
- (2) 入場料等の対価の徴収や販売目的の使用はできません。壁面のみを使用となります（床置きは不可）。センター休館日は、公開しません。

5 その他

- (1) 宿泊及び研修室等貸室の予約を取り消す場合は、事前に必ず御連絡ください。
- (2) 当研修センターの利用は、セルフサービスが原則です。茶道具を使用したり、机・椅子を移動したりした場合は、原状に戻してお帰りください。節電・節水・ごみの分別にも御協力ください。
- (3) 当研修センター内は全館禁煙です。
- (4) iPadの貸出を行っております。詳細は、当研修センターまでお問い合わせのうえ、Webサイト上の借用書に必要事項を記入し、提出ください。

※ 貸室料金等の詳細については、当センター Web サイト「当施設について」を御覧ください。

令和4年度 研修講座 開催日一覧

| 月 | 一般研修講座 | | 月 | ICT実技研修講座 | |
|----|--------|-----------------|----|-----------|---------------------|
| | 開催日 | 講座名 | | 開催日 | 講座名 |
| 6 | 6(月) | 1 読書活動 | 6 | 1(水) | A① 表計算入門 |
| | 9(木) | 2 学校経営Ⅰ | | 3(金) | B① 校務のための表計算 |
| | 14(火) | 3 特別支援教育① | | 10(金) | G① 校務でのタブレットPC活用 |
| | 16(木) | 4 学級経営と教育相談 | | 17(金) | C① 校務のための表計算/クラウド活用 |
| 7 | 5(火) | 5 複式教育 | 7 | 28(木) | G② 校務でのタブレットPC活用 |
| | 12(火) | 3 特別支援教育② | | 28(木) | D① 授業のためのプログラミング入門 |
| | 14(木) | 6 図工・美術科指導(実技) | | 29(金) | A② 表計算入門 |
| | 26(火) | 7 学校力向上対策 | | | |
| | 27(水) | 8 幼保小連携教育 | | | |
| | 28(木) | 9 道徳科指導① | | | |
| | 29(金) | 10 国語科指導① | | | |
| 8 | 2(火) | 11 学校事務実務 | 8 | 2(火) | E① タブレットPC入門 |
| | 3(水) | 12 算数・数学科指導① | | 2(火) | F① 授業でのタブレットPC活用 |
| | 4(木) | 13 外国語(英語)指導① | | | |
| | 5(金) | 14 社会科指導① | | | |
| | 16(火) | 15 理科指導① | | | |
| | 30(火) | 16 学校・家庭・地域の連携 | | | |
| | 31(水) | 10 国語科指導② | | | |
| 9 | 1(木) | 17 音楽科指導(実技) | 9 | 8(木) | B② 校務のための表計算 |
| | 2(金) | 18 ICT活用 | | | |
| | 7(水) | 12 算数・数学科指導② | | | |
| | 8(木) | 19 学校保健 | | | |
| | 15(木) | 20 体育科指導(実技) | | | |
| | 27(火) | 21 学校経営Ⅱ | | | |
| | 29(木) | 15 理科指導② | | | |
| | 30(金) | 9 道徳科指導② | | | |
| 10 | 5(水) | 13 外国語(英語)指導② | 10 | | |
| | 13(木) | 14 社会科指導② | | | |
| 11 | | | 11 | 2(水) | D② 授業のためのプログラミング入門 |
| 12 | 13(火) | 22 センター研究発表会 | 12 | 8(木) | C② 校務のための表計算/クラウド活用 |
| 1 | 5(木) | 24 書に親しもう | 1 | 5(木) | E② タブレットPC入門 |
| | 5(木) | 25 絵に親しもう | | 6(金) | F② 授業でのタブレットPC活用 |
| | 6(金) | 23 技術・家庭科指導(実技) | | | |
| | 11(水) | 26 教育講演会 | | | |
| 未定 | 未定 | 27 ミニ道研A | | | |
| | 未定 | 28 ミニ道研B | | | |

出前講座は、原則として5月～10月の平日(月～金)、2時間程度(1日、半日日程も可)とします。
 ※ 講座内容等、詳しくは開催要項(23ページ)、申込書(27ページ)を御覧ください。

- 備考
- 講座受講者には、開催日の2週間前までに「研修講座受講通知書」を送付します。
 - 講座の詳細は、9ページ以降を御覧ください。
 - 研修講座名に①②とあるものは、主に①が理論、②が研究授業等の実践にかかわる内容です。
 - ICT実技研修は半日日程で行い、①②はそれぞれ同一内容です。

| 講座名 | 1 読書活動 | | | | | | |
|--------------|---|-------|-------------|-------|--|-------|-------------------|
| 目的 | 学校図書館の利活用の諸課題を交流し、読書活動の改善・充実について研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | 対象 | | 期待数 |
| | 令和4年6月6日(月) | | 旭川市立旭川第3小学校 | | 司書教諭 一般教職員 学校図書館担当者 学校司書 | | 20 |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | 講座内容 | | |
| | 「児童生徒が進んで読書に取り組むための指導の在り方」 | | | | 1 講義・演習 児童生徒が進んで読書に取り組むための指導の在り方 2 研究授業・研究協議 | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | 交流テーマ | | |
| | 「児童生徒が進んで読書に取り組むための工夫」 ～朝読・家読等の取組～ ※研究授業 学級活動 | | | | 朝読・家読の取組について | | |
| 講師 | 佐藤 聖士(緑新小) 細貝 充弘(旭川第3小) | | | | 担当者 | 上川教育局 | |
| 日程 | 時間 | | | | | | |
| | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 15:45 16:00 |
| | | 受付 | 開講式 講義・演習 | 昼食・休憩 | 研究授業・研究協議・交流 | | まとめ 閉講式 |

| 講座名 | 2 学校経営 I | | | | | | |
|--------------|--|-------|--------|-------|--|------------|-------------------|
| 目的 | 学校の経営者として必要な管理運営に関する基本的事項及び今日的な教育課題について研修を行い、校長としての資質や指導力の向上を図る。 | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | 対象 | | 期待数 |
| | 令和4年6月9日(木) | | 研修センター | | 採用2年目 以降の校長 | | 該当者 |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | 講座内容 | | |
| | 「新しい時代を創造する学校経営の在り方」 | | | | 1 講話 学校教育・校長への期待 2 提言・研究協議 (1)学校経営における校長の役割について (2)学校における危機管理や校種間連携等 (3)カリキュラム・マネジメント | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | 交流テーマ | | |
| | 「新しい時代を創造する学校経営の在り方」 | | | | ①学校経営における校長の役割について ②学校における危機管理や校種間連携等 ③カリキュラム・マネジメント | | |
| 講師 | 上川教育局義務教育指導監 上川管内校長会 旭川市小学校長会 旭川市中学校長会 上川管内校長会 | | | | 担当者 | 上川教育研修センター | |
| 日程 | 時間 | | | | | | |
| | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 15:45 16:00 |
| | | 受付 | 開講式 講話 | 昼食・休憩 | 研究協議・助言 | | 閉講式 |

| 講座名 | 3 特別支援教育 | | | | | | | | | | |
|--------------|--|--------------|---------------------|-----------|-----------|--------------------------------------|------------|-------|-----------|-------|---------|
| 目的 | 個々の児童生徒の障がいの状況や特性に応じた指導を充実させるため、個別の教育支援計画・個別の指導計画に基づいた授業改善や校内支援体制の在り方について研修を深める。 | | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | | 対象 | | 期待数 | | |
| | 1日目 | 令和4年6月14日(火) | 研修センター | | | | 一般教職員 | | 20 | | |
| | 2日目 | 令和4年7月12日(火) | 旭川市立忠和小学校・旭川市立六合中学校 | | | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 「障がいのある児童生徒の生きる力を育む特別支援教育の在り方」 | | | | | 1 講義 障がいのある児童生徒の生きる力を育む特別支援教育の在り方 | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | 2 交流 | | | | | |
| | 「障がいのある児童生徒の生きる力をはぐくむ学習指導と評価の在り方」 | | | | | 3 研究授業・研究協議 | | | | | |
| | | | | | | 交流テーマ | | | | | |
| | | | | | | 校内支援と合理的配慮について | | | | | |
| 講師 | 上川教育局指導主事 後藤 博美(忠和小) 間野 修平(六合中) | | | | 担当者 | | 上川教育研修センター | | | | |
| 日程 | 時間 | 9:00 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | 1日目 | | | 受付 | 開講式 講義 | | 昼食・休憩 | | 交流 | | まとめ 諸連絡 |
| | 2日目 | | 受付 | オリエンテーション | 研究授業・研究協議 | | 昼食・休憩・移動 | | 研究授業・研究協議 | | まとめ 閉講式 |

| 講座名 | 4 学級経営と教育相談 | | | | | | | | | |
|--------------|--|-------|--------|--------|-------|-----------------------------------|---------------|-------|-------|-------|
| 目的 | 支持的風土のある学級づくりや、生徒指導の機能を生かした指導方法や組織的に対応する生徒指導・教育相談の推進体制の在り方について研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | | 対象 | | 期待数 | |
| | 令和4年6月16日(木) | | 研修センター | | | | 一般教職員 保育教諭 | | 20 | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | 講座内容 | | | | |
| | 「望ましい人間関係づくりと集団指導・個別指導の在り方」 | | | | | 1 講義 望ましい人間関係づくりと集団指導・個別指導の在り方 | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | 2 交流 | | | | |
| | 「望ましい人間関係づくりと集団指導・個別指導の在り方」 | | | | | 交流テーマ | | | | |
| | | | | | | 学級経営・生徒指導における今日的課題と自己指導能力の育成について | | | | |
| 講師 | 五十嵐 敬(旭川市教育委員会) | | | | 担当者 | | 上川教育研修センター | | | |
| 日程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | | | 受付 | 開講式 講義 | | 昼食・休憩 | | 交流 | | 閉講式 |

| 講座名 | 5 複式教育 | | | | | | | | | |
|--------------|--|-----------------|--|------------|-------|-------|----------------|-------|-------|-------|
| 目的 | 複式教育における学習指導上の問題や課題をとらえ、解決策を探るとともに、複式教育の特性を生かした指導方法や評価について研修し、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | 会場 | 対象 | 期待数 | | | | | | |
| | 令和4年7月5日(火) | 旭川市立近文第2小学校 | 一般教職員 | 10 | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | 講座内容 | | | | | | | |
| | 「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましく生きる力を育む複式教育の在り方」 | | 1 講義 主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましく生きる力を育む複式教育の在り方 | | | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | 2 研究授業・研究協議 | | | | | | | |
| | 「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましく生きる力を育む複式教育」 | | 3 交流 | | | | | | | |
| | | 交流テーマ | | | | | | | | |
| | | 学習指導上の課題や評価について | | | | | | | | |
| 講師 | 上川教育局指導主事 大道 桜桃 (近文第2小) | | 担当者 | 上川教育研修センター | | | | | | |
| 日程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | | | 受付 | 開講式 | 講義・演習 | 昼食・休憩 | 研究授業・研究協議・実践交流 | まとめ | 開講式 | |

| 講座名 | 6 図工・美術科指導（実技） | | | | | | | | | |
|--------------|--|------------------------------|---|-------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 目的 | 図工・美術科における指導方法や実技について研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | 会場 | 対象 | 期待数 | | | | | | |
| | 令和4年7月14日(木) | 旭川市立東陽中学校 | 一般教職員 | 10 | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | 講座内容 | | | | | | | |
| | 「基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養う図工・美術科指導の在り方」 ※研究授業 中学校 | | 1 研究授業・研究協議 | | | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | 2 講義 基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養う図工・美術科指導の在り方 | | | | | | | |
| | | | 3 実技 伝統工芸 | | | | | | | |
| | | 交流テーマ | | | | | | | | |
| | | 造形的な見方・考え方を働かせ、楽しさを味わう指導について | | | | | | | | |
| 講師 | 西岡 裕英 (教育大附属旭川中) 桑村美由紀 (東陽中) | | 担当者 | 上川教育局 | | | | | | |
| 日程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | | | 受付 | 開講式 | 研究授業・研究協議 | 昼食・休憩 | 講義・実技 | 閉講式 | | |

| 講座名 | 7 学校力向上対策 | | | | | | | | | |
|--------------|--|-------|--------|--------|-------------------------------|-------|------------|-------|-------|-------|
| 目的 | 質の高い学校改善を推進するマネジメントについて研修を深め、教師力及び学校力の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | 対象 | | 期待数 | | | |
| | 令和4年7月26日（火） | | 研修センター | | 中堅層教職員 | | 20 | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 「今日的な教育課題の解決を図る学校力向上対策」 | | | | 1 講義 今日的な教育課題の解決を図る学校力向上対策 | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | 2 交流 | | | | | |
| | 「今日的な教育課題の解決を図る学校力向上対策」 | | | | 交流テーマ | | | | | |
| 講 師 | 木下 俊吾（教育大） | | | | 担 当 者 | | 上川教育研修センター | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 日 程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | | | 受付 | 開講式 講義 | 昼食・休憩 | | 交流 | | 閉講式 | |

| 講座名 | 8 幼保小連携教育 | | | | | | | | | |
|--------------|---|-------|--------|--------|----------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 目的 | 子どもの育ちや学びの連続性を保障し、幼児教育と小学校教育を円滑に接続させる指導の在り方について研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | 対象 | | 期待数 | | | |
| | 令和4年7月27日（水） | | 研修センター | | 一般教職員 保育教諭 | | 20 | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 「小学校への滑らかな接続を目指す幼保小連携教育の在り方」 ～幼保小連携に向けた効果的な取組～ | | | | 1 講義 小学校への滑らかな接続を目指す幼保小連携の在り方 | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | 2 交流 | | | | | |
| | 「小学校への滑らかな接続を目指す幼保小連携教育の在り方」 ～幼保小連携に向けた効果的な取組～ | | | | 交流テーマ | | | | | |
| 講 師 | 片桐 正敏（教育大） 千葉 香織（向陵小） | | | | 担 当 者 | | 上川教育局 | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 日 程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | | | 受付 | 開講式 講義 | 昼食・休憩 | | 交流 | | 閉講式 | |

| 講座名 | 9 道徳科指導 | | | | | | | | | | |
|--------------|---|---------------------|--------|-----------|-----------|----------------------------------|-------|-----------|-------|-------|-------|
| 目的 | 児童生徒が主体的に考え、議論する道徳授業の在り方と指導方法および評価の仕方について研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | | 対象 | 期待数 | | | |
| | 1日目 | 令和4年7月28日(木) | 研修センター | | | | 一般教職員 | 20 | | | |
| 2日目 | 令和4年9月30日(金) | 旭川市立愛宕小学校・旭川市立北星中学校 | | | | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 「児童生徒の道徳性を高める道徳科指導の在り方」 | | | | | 1 講義・交流 児童生徒の道徳性を高める道徳科指導の在り方 | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | 2 研究授業・研究協議 | | | | | |
| | 「児童生徒の道徳性を高める道徳授業の在り方」 | | | | | 交流テーマ 多面的・多角的に考える授業と評価について | | | | | |
| 講師 | 水上 丈実(教育大) 北村 貴志(愛宕小) 今村 恭子(北星中) | | | | | 担当者 | 上川教育局 | | | | |
| 日程 | 時間 | 9:00 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | 1日目 | | | 受付 | 開講式 講義 | 昼食・休憩 | | 交流 | | まとめ | 諸連絡 |
| | 2日目 | | 受付 | オリエンテーション | 研究授業・研究協議 | 昼食・休憩・移動 | | 研究授業・研究協議 | | まとめ | 閉講式 |

| 講座名 | 10 国語科指導 | | | | | | | | | | |
|--------------|--|---------------------|--------|-----------|-----------|--|----------|-----------|-------|-------|-------|
| 目的 | 国語科の授業の課題を明確にし、指導内容や指導方法及び評価等についての研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | | 対象 | 期待数 | | | |
| | 1日目 | 令和4年7月29日(金) | 研修センター | | | | 一般教職員 | 20 | | | |
| 2日目 | 令和4年8月31日(水) | 旭川市立緑新小学校・旭川市立中央中学校 | | | | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 「言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現する力を育てる国語科指導の在り方」 | | | | | 1 講義・交流 言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現する力を育てる国語科指導の在り方 | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | 2 研究授業・研究協議 | | | | | |
| | 「言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現する力を育てる国語科指導」 | | | | | 交流テーマ 学習過程の各段階における指導方法の工夫・改善について | | | | | |
| 講師 | 渥美 伸彦(教育大) 川島 一毅(緑新小) 永森 篤(中央中) | | | | | 担当者 | 旭川市教育委員会 | | | | |
| 日程 | 時間 | 9:00 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | 1日目 | | | 受付 | 開講式 講義 | 昼食・休憩 | | 交流 | | まとめ | 諸連絡 |
| | 2日目 | | 受付 | オリエンテーション | 研究授業・研究協議 | 昼食・休憩・移動 | | 研究授業・研究協議 | | まとめ | 閉講式 |

| 講座名 | 11 学校事務実務 | | | | | | | | | |
|--------------|---|-------|--------|-------|---|----------------------|------------|---------|-------|-------|
| 目的 | 学校事務実務の基本的な要領及び今日的課題について研修を行い、資質の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | 対象 | | 期待数 | | |
| | 令和4年8月2日(火) | | 研修センター | | | 事務職員 事務職員未配置校の教職員 | | 20 | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 「学校事務における今日的課題」 | | | | 1 提言・研究協議 (1)学校事務に求められている課題 (2)事務改善の取組 2 説明・演習 (1)共済・福利厚生・服務・公務災害 (2)給与・諸手当 3 グループワーク 学校事務を取り巻く諸問題 | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | 交流テーマ | | | | | |
| | 「学校事務における今日的課題」 | | | | ①学校事務に求められているものについて ②学校事務を取り巻く諸問題 | | | | | |
| 講師 | 北海道教育庁関係職員 旭川市・上川管内公立小中学校事務職員協議会 | | | | | 担当者 | 上川教育研修センター | | | |
| 日程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | | | 受付 | 開講式 | 提言・ 研究協議 | 昼食・休憩 | 説明・演習 | グループワーク | 開講式 | |

| 講座名 | 12 算数・数学科指導 | | | | | | | | | | |
|--------------|---|-------------|---------------------|----------|-----------|--|----------|-------|-------|-------|-------|
| 目的 | 算数・数学科の授業の課題を明確にし、指導内容や指導方法及び評価等についての研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | | 会場 | | | 対象 | | 期待数 | | |
| | 1日目 | 令和4年8月3日(水) | | 研修センター | | | 一般教職員 | | 20 | | |
| 2日目 | 令和4年9月7日(水) | | 旭川市立近文小学校・旭川市立東明中学校 | | | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 「数学的活動の一層の充実を目指した算数・数学の学習指導の在り方」 | | | | | 1 講義・交流 数学的活動の一層の充実を目指した算数・数学の学習指導の在り方 2 研究授業・研究協議 | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | 交流テーマ | | | | | |
| | 「数学的活動の一層の充実を目指した算数・数学の授業の在り方」 | | | | | 数学的活動を位置付けた授業について | | | | | |
| 講師 | 谷地元直樹(教育大) 金川 一代(近文小) 大沼亜紀子(東明中) | | | | | 担当者 | 旭川市教育委員会 | | | | |
| 日程 | 時間 | 9:00 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | 1日目 | | 受付 | 開講式 | 講義 | 昼食・休憩 | 交流 | まとめ | 諸連絡 | | |
| 2日目 | 受付 | 朝エントナシ | 研究授業・研究協議 | 昼食・休憩・移動 | 研究授業・研究協議 | まとめ | 閉講式 | | | | |

| 講座名 | 13 外国語（英語）指導 | | | | | | | | | |
|--------------|--|--------------|----------------------|-----------|-------|--|----------|-----------|-------|-------------|
| 目的 | 外国語（英語）指導における課題を明確にし、指導内容や指導方法及び評価について研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | | 対象 | | 期待数 | |
| | 1日目 | 令和4年8月4日（木） | 研修センター | | | | 一般教職員 | | 20 | |
| | 2日目 | 令和4年10月5日（水） | 旭川市立愛宕東小学校・旭川市立啓北中学校 | | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | 講座内容 | | | | |
| | 「コミュニケーションを図る資質・能力を育てる外国語（英語）指導の在り方」 | | | | | 1 講義・交流 コミュニケーションを図る資質・能力を育てる外国語（英語）指導の在り方 2 研究授業・研究協議 | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | 交流テーマ | | | | |
| | 「コミュニケーションを図る資質・能力を育てる外国語（英語）指導の在り方」 | | | | | 「読むこと」「書くこと」の指導と評価について | | | | |
| 講師 | 笠原 究（教育大） 布施 朋子（愛宕東小） 鳥居千佳子（啓北中） | | | | 担当者 | | 旭川市教育委員会 | | | |
| 日程 | 時間 | 9:00 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 16:00 |
| | 1日目 | | 受付 | 開講式 | 講義 | 昼食・休憩 | | 交流 | | まとめ 諸連絡 |
| | 2日目 | 受付 | オリエンテーション | 研究授業・研究協議 | | 昼食・休憩・移動 | | 研究授業・研究協議 | | まとめ 閉講式 |

| 講座名 | 14 社会科指導 | | | | | | | | | |
|--------------|--|---------------|----------------------|-----------|-------|--|----------|-----------|-------|-------------|
| 目的 | 社会科教育における今日的な課題を明確にし、指導内容や指導方法及び評価等についての研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | | 対象 | | 期待数 | |
| | 1日目 | 令和4年8月5日（金） | 研修センター | | | | 一般教職員 | | 20 | |
| | 2日目 | 令和4年10月13日（木） | 旭川市立神居東小学校・旭川市立神居中学校 | | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | 講座内容 | | | | |
| | 「社会的事象に関する基礎的・基本的な内容を身に付けさせる社会科指導の在り方」 | | | | | 1 講義・交流 社会的事象に関する基礎的・基本的な内容を身に付けさせる社会科指導の在り方 2 研究授業・研究協議 | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | 交流テーマ | | | | |
| | 「社会的事象に関する基礎的・基本的な内容を身に付けさせる指導と評価の工夫」 | | | | | 見方・考え方を働かせた資質・能力の育成について | | | | |
| 講師 | 坂井 誠亮（教育大） 岡 義章（神居東小） 仲倉 昇吾（神居中） | | | | 担当者 | | 旭川市教育委員会 | | | |
| 日程 | 時間 | 9:00 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 16:00 |
| | 1日目 | | 受付 | 開講式 | 講義 | 昼食・休憩 | | 交流 | | まとめ 諸連絡 |
| | 2日目 | 受付 | オリエンテーション | 研究授業・研究協議 | | 昼食・休憩・移動 | | 研究授業・研究協議 | | まとめ 閉講式 |

| 講座名 | 15 理科指導 | | | | | | | | | |
|--------------|--|--------------|---------------------|-----------|-------|---|----------|-----------|-------|-------------|
| 目的 | 理科教育における今日的な課題を明確にし、科学的な思考力・表現力を育てる指導内容や指導方法及び評価等についての研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | | 対象 | | 期待数 | |
| | 1日目 | 令和4年8月16日(火) | 研修センター | | | | 一般教職員 | | 20 | |
| | 2日目 | 令和4年9月29日(木) | 旭川市立豊岡小学校・旭川市立広陵中学校 | | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | 講座内容 | | | | |
| | 「理科の見方・考え方を働かせ、問題を科学的に解決する力を育てる理科指導の在り方」 | | | | | 1 講義・交流 理科の見方・考え方を働かせ、問題を科学的に解決する力を育てる理科指導の在り方 | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | 2 研究授業・研究協議 | | | | |
| | 「理科の見方・考え方を働かせ、問題を科学的に解決する力を育てる理科指導の在り方」 | | | | | 交流テーマ 見方・考え方を働かせた資質・能力の育成について | | | | |
| 講師 | 三木 勝仁(旭川第3小) 千葉 桃子(豊岡小) 北原 康弘(広陵中) | | | | 担当者 | | 旭川市教育委員会 | | | |
| 日程 | 時間 | 9:00 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 16:00 |
| | 1日目 | | 受付 | 開講式 | 講義 | 昼食・休憩 | | 交流 | | まとめ 諸連絡 |
| | 2日目 | 受付 | オリエンテーション | 研究授業・研究協議 | | 昼食・休憩・移動 | | 研究授業・研究協議 | | まとめ 閉講式 |

| 講座名 | 16 学校・家庭・地域の連携 | | | | | | | | | |
|--------------|---|-------|--------|-------|-------|------------------------------------|-------------------|----------------|-------|-------|
| 目的 | 学校・家庭・地域が連携し、次代を担う子どもたちに必要な「生きる力」を育む環境づくりを進めるための研修を深めるとともに、関係者の資質・能力の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | | 対象 | | 期待数 | |
| | 令和4年8月30日(火) | | 研修センター | | | | 一般教職員 社会教育関係職員 | | 20 | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | 講座内容 | | | | |
| | 「子どもたちの生きる力を育むための学校・家庭・地域の連携」 | | | | | 1 講義 北海道及び上川管内の子どもたちの現状 | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | 2 情報提供 子どもに豊かな人間性と感性を育む (仮題) | | | | |
| | 「子どもたちの生きる力を育むための学校・家庭・地域の連携」 | | | | | 3 研究協議・実践発表 | | | | |
| | | | | | | 交流テーマ 学校・家庭・地域が連携する取組について | | | | |
| 講師 | 大学関係者, 民間関係者 市町村教育委員会社会教育主事 上川教育局社会教育指導班 | | | | 担当者 | | 上川教育局 | | | |
| 日程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | | | 受付 | 開講式 | 講義 | 昼食・休憩 | | 情報提供・研究協議・実践交流 | | 閉講式 |

| 講座名 | 17 音楽科指導（実技） | | | | | | | |
|--------------|---|-------|------------|-------------|--|-------|------------|-------------|
| 目的 | 音楽活動を通して、音楽のよさや美しさを感じ取り、思いや意図をもって表現させるための指導方法について研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | 対象 | | 期待数 |
| | 令和4年9月1日（木） | | 旭川市立千代田小学校 | | | 一般教職員 | | 10 |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | 講座内容 | | | |
| | 「音楽の特徴や演奏のよさを見いだし、味わって聴く音楽科指導の在り方」 ※研究授業 小学校 | | | | 1 研究授業・研究協議 2 講義・実技 音楽の特徴や演奏のよさを見いだし、味わって聴く音楽科指導の在り方 | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | 交流テーマ | | | |
| | 「音楽の特徴や演奏のよさを見いだし、味わって聴く指導の工夫」 ※研究授業 小学校 | | | | 音楽科指導の実践上の諸課題について | | | |
| 講 師 | 小山和歌子（旭川市教育委員会） | | | 上野 洋子（千代田小） | | 担 当 者 | 上川教育研修センター | |
| 日 程 | 時間 | | | | | | | |
| | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 16:00 |
| | | 受付 | 開講式 | 研究授業・研究協議 | 昼食・休憩 | | 講義・実技 | 閉講式 |

| 講座名 | 18 ICT活用 | | | | | | | |
|--------------|---|-------|-----------|------------|---|-------|------------|-------------|
| 目的 | ICTの効果的な活用を目指し、実技研修を通して基礎的な指導技術についての研修を深め、教育活動の充実を図る。 | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | 対象 | | 期待数 |
| | 令和4年9月2日（金） | | 愛別町立愛別小学校 | | | 一般教職員 | | 20 |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | 講座内容 | | | |
| | 「ICTを効果的に活用した学習指導の在り方」 ※研究授業 小学校 | | | | 1 研究授業・研究協議 2 講義 ICTを効果的に活用した学習指導の在り方 3 実技 タブレットPCの活用を中心に | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | 交流テーマ | | | |
| | 「ICTを効果的に活用した学習指導の在り方」 ～各種機器の効果的な活用～ ※研究授業 小学校 | | | | 具体的な活用方法（思考ツール）や場面と実践上の諸課題について | | | |
| 講 師 | 橋本 崇（嵐山中） | | | 奥山 直樹（愛別小） | | 担 当 者 | 上川教育研修センター | |
| 日 程 | 時間 | | | | | | | |
| | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 16:00 |
| | | 受付 | 開講式 | 研究授業・研究協議 | 昼食・休憩 | | 講義・実技 | 閉講式 |

| 講座名 | 19 学校保健 | | | | | | | | | | |
|--------------|---|--------|------------------------------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 目的 | 学校保健の今日的課題について交流し、保健管理の改善・充実について研修を深め、資質の向上を図る。 | | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | 会場 | 対象 | 期待数 | | | | | | | |
| | 令和4年9月8日(木) | 研修センター | 養護教諭 一般教職員 | 20 | | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | 講座内容 | | | | | | | | |
| | 「児童生徒の心身の健康を育む学校保健の充実」 | | 1 講義 児童生徒の心身の健康を育む学校保健の充実 | | | | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | 2 交流 | | | | | | | | |
| | 「児童生徒の心身の健康を育む学校保健の充実」 ～専門性の確立と実践力の向上を目指して～ | | 交流テーマ 学校保健の今日的課題について | | | | | | | | |
| 講師 | 池田 暁(旭川市教育委員会) | | 担当者 | 上川教育研修センター | | | | | | | |
| 日程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 13:30 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | | | | | | 受付 | 開講式 | 講義 | 交流 | | 閉講式 |

| 講座名 | 20 体育科指導(実技) | | | | | | | | | |
|--------------|--|--------------------------------|---|----------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 目的 | 体育実技に関する理論及び指導の実際について、実技を通して研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | 会場 | 対象 | 期待数 | | | | | | |
| | 令和4年9月15日(木) | 旭川市立旭川小学校 | 一般教職員 | 10 | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | 講座内容 | | | | | | | |
| | 「体育の見方・考え方を働かせ、健康の保持増進と体力の向上を図る体育科指導の在り方」 ※研究授業 小学校 | | 1 研究授業・研究協議 | | | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | 2 講義 体育の見方・考え方を働かせ、健康の保持増進と体力の向上を図る体育科指導の在り方 | | | | | | | |
| | | | 3 実技 体づくり運動 | | | | | | | |
| | | 交流テーマ 体育科指導の学びの保障と体力の向上について | | | | | | | | |
| 講師 | 成瀬 隆宏(神楽岡小) 藤原 紘治(旭川小) | | 担当者 | 旭川市教育委員会 | | | | | | |
| 日程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | | | 受付 | 開講式 | 研究授業・ 研究協議 | 昼食・休憩 | | 講義・実技 | | 閉講式 |

| 講座名 | 21 学校経営Ⅱ | | | | | | | | | |
|--------------|--|-------|--------|-------|--|------------|---------|-------|-------|-------|
| 目的 | 学校の活性化を図り、確かなリーダーシップを発揮するための基本的事項及び今日的な教育課題などについて研修を深め、教頭としての資質や指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | 対象 | | 期待数 | | |
| | 令和4年9月27日（火） | | 研修センター | | | 昇任2年目以降の教頭 | | 該当者 | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 「スクールリーダーとしての教頭の在り方」 | | | | 1 講話 学校教育・教頭への期待 | | | | | |
| | （参考）令和3年度 研修講座テーマ | | | | 2 交流 (1)教職員の服務と人事管理 (2)教育課程の適切な管理の在り方 | | | | | |
| | 「スクールリーダーとしての教頭の在り方」 | | | | 交流テーマ ①教職員の服務と人事管理について ②教育課程の適切な管理の在り方について | | | | | |
| 講師 | 上川教育局支援課長 旭川市小学校長会 旭川市小学校長会 旭川市中学校長会 上川管内校長会 | | | | 担当者 | 上川教育研修センター | | | | |
| 日程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 |
| | | | 受付 | 開講式 | 講話 | 昼食・休憩 | 研究協議・助言 | | 閉講式 | |

| 講座名 | 22 センター研究発表会 | | | | | | | | | |
|--------------|--|-------|-----------|-------|--|------------------|-------|--------------------|-------|-------|
| 目的 | 上川教育研修センターの研究発表と研究協議を通して、深い学びを実現する学習指導の在り方についての研修を深め、上川管内の教育の向上に資する。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | 対象 | | 期待数 | | |
| | 令和4年12月13日（火） | | 旭川市立北光小学校 | | | 一般教職員 各校研究担当者 | | 30 | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 第19次研究2か年計画研究発表会（1年次） | | | | 1 研究発表 2 研究授業 3 研究協議 4 助言 ○上川教育局義務教育指導班指導主事 ○旭川市教育委員会教育指導課主査 | | | | | |
| | （参考）令和3年度 研修講座テーマ | | | | ※ 当研修センターの研究理論に基づく実践研究の場として、研究員授業及び研究協力校授業を1～2学期に公開し、発表会当日は研究のまとめを行います。 詳細につきましては、別途御案内いたします。 | | | | | |
| | 第18次研究2か年計画研究発表会（2年次） | | | | | | | | | |
| 講師 | 上川教育研修センター研究員 令和4年度 研究協力校（高台小，広陵中） | | | | 担当者 | 上川教育研修センター | | | | |
| 日程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 16:30 |
| | | | | | | 受付 | 開講式 | 研究発表・研究授業・ 研究協議 | | 閉講式 |

| 講座名 | 23 技術・家庭科指導（実技） | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|--|--|------|--------------|-------|---|-------|--|-------|--|-------|--|-------|--|-------|--|
| 目的 | 技術・家庭科における指導方法や実技についての研修を深め、指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | | 会場 | | | 対象 | | 期待数 | | | | | | | |
| | 令和5年1月6日（金） | | | 北海道旭川農業高等学校 | | | 一般教職員 | | 10 | | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | 講座内容 | | | | | | | | | | |
| | 「生活をよりよくしようとする態度を育てる技術・家庭科指導の在り方」 | | | | | ※上川管内技術・家庭科研究会の実技研修を兼ねる 1 研究授業・研究協議 2 講義 農業高校との滑らかな接続を目指した技術・家庭科指導 3 実技 植物バイオテクノロジー体験等 | | | | | | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | 交流テーマ | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 講師 | 相馬 宏顕（旭川農業高校） | | | 國井 愛（旭川農業高校） | | | 担当者 | | 上川教育局 | | | | | | | |
| 日程 | 時間 8:30 | | 8:50 | | 12:00 | | 13:00 | | 14:00 | | 15:00 | | 15:45 | | 16:00 | |
| | 受付 | | 開講式 | | 講義・実技 | | 閉講式 | | | | | | | | | |

| 講座名 | 24 文化講座 書に親しもう | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----------------------|--|------|--------|-------|----------------------------------|-------|--|------------|--|-------|--|-------|--|-------|--|-------|--|-------|--|
| 目的 | 豊かな表現で書に親しみ、文化的修養を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | | 会場 | | | 対象 | | 期待数 | | | | | | | | | | | |
| | 令和5年1月5日（木） | | | 研修センター | | | 一般教職員 | | 10 | | | | | | | | | | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | 講座内容 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 「豊かな表現で書に親しむ」 | | | | | 1 講義 2 実技 毛筆で心を伝える作品制作（小品） | | | | | | | | | | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 「書に親しもう」 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 講師 | 小玉 利佳（知新小） | | | | | | 担当者 | | 上川教育研修センター | | | | | | | | | | | |
| 日程 | 時間 9:00 | | 9:30 | | 10:00 | | 11:00 | | 12:00 | | 13:00 | | 14:00 | | 15:00 | | 15:45 | | 16:00 | |
| | 受付 | | 開講式 | | 講義・実技 | | 閉講式 | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--------------|----------------------|-------|--------|-------|-------------------------------------|-------|------------|-------|-------|-------|
| 講座名 | 25 文化講座 絵に親しもう | | | | | | | | | |
| 目的 | 絵画を身近に親しみ、文化的な修養を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | 対象 | | 期待数 | | |
| | 令和5年1月5日(木) | | 研修センター | | | 一般教職員 | | 10 | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 「豊かな表現で絵に親しむ」 | | | | 1 講義 2 実技 パステル画で心を伝える作品制作(小品) | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | | | | | |
| 研修内容 | 「絵に親しもう」 ～水彩画～ | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 講師 | 成田 慎司(明星中) | | | | 担当者 | | 上川教育研修センター | | | |
| 日程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 16:30 |
| | | | | | | 受付 | 開講式 | 講義・実技 | | 閉講式 |

| | | | | | | | | | | |
|--------------|------------------------------|-------|--------|-------|--|-------|------------|-------|-------|-------|
| 講座名 | 26 教育講演会 | | | | | | | | | |
| 目的 | 今日的な教育課題に関わる講演会を聴き、資質の向上を図る。 | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | 会場 | | | 対象 | | 期待数 | | |
| | 令和5年1月11日(水) | | 研修センター | | | 一般教職員 | | 80 | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | 講師紹介 | | | | | |
| | 「資質・能力を育成する授業づくりと学習評価」(仮) | | | | 【講師略歴】 ・公立小学校教諭、教頭、教育委員会指導主事を歴任後、2006年4月より9年間、文部科学省国立教育政策研究所学力調査官兼教育課程調査官として小学校国語を担当。2015年4月より現職。 | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | 【主な著書】 ・明治図書「資質・能力を育成する小学校国語科授業づくりと学習評価」(編著) ・明治図書「深い学び・対話的な学び・主体的な学びの過程を重視した小学校国語科アクティブ・ラーニング型授業スタートブック」(編著) ・ぎょうせい「小学校教育課程実践講座」(編著) | | | | | |
| 研修内容 | 「授業を変える学習評価～資質・能力の育成を目指して～」 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 講師 | 樺山 敏郎(大妻女子大学家政学部児童学科 教授) | | | | 担当者 | | 上川教育研修センター | | | |
| 日程 | 時間 | 10:00 | 10:30 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 16:30 |
| | | | | | | | 受付 | 開講式 | 講演 | 閉講式 |

| 講座名 | 27 ミニ道研A | | | | | | | | | | | |
|--------------|---|------|------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|------------|-------|--|
| 目的 | 今日的な教育課題や本道教育の課題に対して、管内教育の一層の充実に資する教員の実践的指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | | 会場 | | | 対象 | | | 期待数 | | |
| | 未 定 | | | 研修センター | | | 一般教職員 | | | 20 | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 詳細が決まりましたら御案内します。 | | | | | | | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | | 交流テーマ | | | | | |
| | 「授業づくりの基礎（指導方法，評価等）」 「生徒指導の機能を生かした学級経営」 | | | | | | ① ② | | | | | |
| 講 師 | 北海道立教育研究所研究研修主事 | | | | | | 担 当 者 | | | 上川教育研修センター | | |
| 日 程 | 時間 | 9:00 | 9:30 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 | |
| | | | 受付 | 開講式 | 講義・演習 | 昼食・休憩 | | 講義・演習 | | 閉講式 | | |

| 講座名 | 28 ミニ道研B | | | | | | | | | | | |
|--------------|---|------|------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|------------|-------|--|
| 目的 | 今日的な教育課題や本道教育の課題に対して、管内教育の一層の充実に資する教員の実践的指導力の向上を図る。 | | | | | | | | | | | |
| 期日・会場 対 象 | 期日 | | | 会場 | | | 対象 | | | 期待数 | | |
| | 未 定 | | | 研修センター | | | 一般教職員 | | | 20 | | |
| 研修内容 | 令和4年度 研修講座テーマ | | | | | | 講座内容 | | | | | |
| | 詳細が決まりましたら御案内します。 | | | | | | | | | | | |
| | (参考) 令和3年度 研修講座テーマ | | | | | | 交流テーマ | | | | | |
| | 「保護者との良好な関係づくり」 「ICTを活用した授業づくり」 | | | | | | ① ② | | | | | |
| 講 師 | 北海道立教育研究所研究研修主事 | | | | | | 担 当 者 | | | 上川教育研修センター | | |
| 日 程 | 時間 | 9:00 | 9:30 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:45 | 16:00 | |
| | | | 受付 | 開講式 | 講義・演習 | 昼食・休憩 | | 講義・演習 | | 閉講式 | | |

学校・地域の研修を支援する 出前講座

- 1 目的** 各小中学校および地域の教育力の向上を目指し、教育課題・ニーズに即応し校内研修および地域の教育研修を支援する。
- 2 期 日** 5月～10月の平日（月～金）、2時間程度（1日、半日日程も可）
- 3 会 場** 当该校（出前講座を依頼した学校）、又は、依頼した団体の指定する施設 等
- 4 受講対象** 小中学校、教育研究団体・サークル、地域単位 等
- 5 講座内容例**

| 講座名 | 講座の具体的な内容 |
|--------------|--|
| 今日的な教育課題 | プログラミング教育、思考ツールの活用、学校力向上、幼保小連携、学習指導要領、保護者・地域との連携、小中連携、キャリア教育 等 |
| I C Tの活用 | タブレットP Cの活用、表計算、画像処理、プレゼンテーション、オンライン授業・会議、Web制作 等 |
| 教科等指導（国、英 等） | 道徳科指導、指導計画、指導過程、評価、言語活動、校内研修に関わる事項 等 |
| 各種実技指導 | 器械運動（体育）、木版画（図工・美術）、リコーダー（音楽）、毛筆（書写）等 |
| 特別支援教育 | 合理的配慮、発達障害の理解、視覚認知の支援、個別の支援計画、効果的な指導実践の交流、交流および共同学習 等 |
| 生徒指導 | いじめ・不登校への対応、構成的グループエンカウンター、心理的支援、教育相談、ピア・サポート 等 |

6 当日までの流れ

- (1) 講座内容と開催日を決めてください。
（第1～第3希望まで記入してください）
- (2) 出前講座申込書（27ページ）に必要事項を記入し、当研修センターへFAXで送付してください。
（講座実施1か月前までに）
- (3) 当研修センターから当该校・申込団体に出前講座決定通知書を送付します。
- (4) 当该校担当者は、講座当日までに研修内容について講師と連絡を取り合ってください。
- (5) 当日は、講座の開始15分前には講師と当研修センター（副）所長が到着し、事前打合せを行います。
- (6) 講座では、当该校担当者が進行（開講式と閉講式等）をします。

講師の選定につきましては、当该校・申込団体と相談させていただき、決定いたします。

（例）出前講座申込書

| | |
|--------------|---|
| 講座名 | I C Tの活用 |
| 希望日時 | ① ○月○日（○） 14時25分～15時40分 ② ○月○日（○） ③ ○月○日（○） |
| 会 場 | ○○○○ |
| 研 修 の 概 要 | 14：10～ 講師到着・打合せ 14：25～ 開講式 14：30～ 講義・質疑応答 15：35～ 閉講式 |
| 申込団体 | 所 属 ○○○○ |
| | 職・代表者 校長 ○○○○ |
| 担当者名 | 職・氏名 教諭 ○○○○ |
| 電話・FAX | ○○○○ - ○○ - ○○○○ |
| 具体的な 内 容 | タブレットP Cの活用方法など |

授業や校務にICTを活用しよう ICT実技研修講座 A～G

| | | | | | | |
|-----------|--|-------|-------|-------|---------|-------------|
| 目的 | 校務で扱うアプリケーションやデジタルコンテンツ等についての実技演習を通して研修を深め、校務の効率化とICT機器を効果的に活用した指導ができる教職員の養成を図る。 | | | | | |
| 講師 | 上川教育マイコン研究会会員 講座担当者 指導員（上川教育研修センター） | | | | | |
| 日程 | 午前日程 | 8:45 | 9:00 | 9:10 | 11:40 | 11:50 12:00 |
| | 午後日程 | 12:45 | 13:00 | 13:10 | 15:40 | 15:50 16:00 |
| | | 受付 | 開講式 | 実技研修 | アンケート入力 | 閉講式 |

※ICT実技研修講座は全講座半日日程となっています。
 なお、7/28及び8/2は午前、午後それぞれに別の講座が開催されます。

持参物 実際に、授業・校務に用いるデータ作成をおとした演習を行いますので、必要な資料やデータを持参してください。また、研修で作成したデータの保存用にUSBディスク等を持参してください。

申込み 各学校の校長（代表者）は、受講希望を取りまとめ、「ICT実技研修 受講申込書」（28ページ）に所定の事項を記入して当研修センターへFAXで送付してください。

A 表計算入門（エクセル）

| | | | |
|-------------|---|-------------|----------------|
| 研修内容 | ○エクセルの基本的な使い方や表計算の概念について ・初歩的な関数（SUM, AVERAGE, RANK, IF, SUMIF等） ・絶対参照, 相対参照 ・文字列操作 ・会計 ・グラフの作成等 ・ワードや一太郎と連携した使い方（差込印刷等） | | |
| 期日 | ①6月1日（水）午後 | ②7月29日（金）午後 | 予定数 各9名 |
| 備考 | ・ <u>初級者向け</u> です。 ・①と②は、同内容で、校務で使える表（会計簿, 成績処理簿等）を作成します。 | | |

B 校務のための表計算（エクセル）

| | | | |
|-------------|--|------------|----------------|
| 研修内容 | ○校務で活用できるテクニックや関数 ・応用的な関数（VLOOKUP, IF, SUMIF, COUNTIF等） ・入力規則 条件付き書式 ・ユーザー設定表示 ・フォームコントロール ・各種校務で使えるTIPS等 | | |
| 期日 | ①6月3日（金）午後 | ②9月8日（木）午後 | 予定数 各9名 |
| 備考 | ・ <u>中級者向け</u> で、入門講座より上級者のレベルを対象とします。 ・①と②は同内容で、校務で活用できる（より高度な会計簿等）を作成します。 | | |

C 校務のための表計算／クラウド活用（エクセル・スプレッドシート, Forms）

| | | | |
|-------------|---|-------------|----------------|
| 研修内容 | ○校務で活用できるクラウドサービスと表計算の応用 ・Forms等クラウドサービスのアンケート機能と表計算の活用 ・ファイル共有機能を用いた共同編集 他 | | |
| 期日 | ①6月17日（金）午後 | ②12月8日（木）午後 | 予定数 各9名 |
| 備考 | ・ <u>中級者向け</u> で、入門講座より上級者のレベルを対象とします。 ・①と②は同内容で、校務で活用できる（アンケート等）を作成します。 | | |

D 授業のためのプログラミング入門 (Scratch, Micro : bit)

| | | | |
|------|--|-----|-----|
| 研修内容 | ○小学校プログラミング教育の理論研修 ○プログラミングソフト (Scratch) や Micro : bit を用いた簡単なプログラム ○将来の子供たちを取り巻く情報化社会の理解 (e スポーツを通して) | | |
| 期日 | ①7月28日(木)午後 ②11月2日(水)午後 | 予定数 | 各9名 |
| 備考 | ・会場は「ICTパーク」(旭川市3条7丁目)です。 ・①と②の講座は、同内容です。 ・文部科学省「小学校プログラミング教育の手引き(第3版)」を持参してください。 | | |

E タブレットPC入門

| | | | |
|------|--|-----|-----|
| 研修内容 | ○タブレットPCや基本アプリの使い方 ・基本操作と基本用語について ・カメラ機能など基本アプリの紹介 ・zoom等を使ったテレビ会議の使い方 ・クラウドサービスの簡単な活用 ・著作権や肖像権, ネットモラル, サイバーセキュリティ など | | |
| 期日 | ①8月2日(火)午前 ②1月5日(木)午後 | 予定数 | 各9名 |
| 備考 | ・初級者向けです。 ・①と②の講座は、同内容です。 | | |

F 授業でのタブレットPC活用

| | | | |
|------|--|-----|-----|
| 研修内容 | ○ <u>授業</u> におけるICT機器の効果的・効率的な活用 ・授業で活用できるアプリの紹介及び操作方法 ・ミラーリング ・教材のデジタル化 ・授業での利用を想定したアプリ・クラウドサービスの活用 ・著作権や肖像権, ネットモラル, サイバーセキュリティ など | | |
| 期日 | ①8月2日(火)午後 ②1月6日(金)午後 | 予定数 | 各9名 |
| 備考 | ・初級者向けです。 ・授業で使いたい資料やデータ(写真など)がありましたら持参してください。 ・①と②の講座は、同内容です。 | | |

G 校務でのタブレットPC活用 (各種クラウドサービス, iPad, windows タブレット)

| | | | |
|------|---|-----|-----|
| 研修内容 | ○ <u>校務</u> におけるICT機器の効果的・効率的な活用 ・校務に活用できるアプリの紹介及び操作方法 ・各種クラウドサービスの紹介及び操作方法 ・各種データのデジタル化 ・著作権や肖像権, ネットモラル, サイバーセキュリティ など | | |
| 期日 | ①6月10日(金)午後 ②7月28日(木)午前 | 予定数 | 各9名 |
| 備考 | ・初級者向けです。 ・①と②の講座は、同内容です。 | | |

出前講座 申込書

研修センターにFAXで提出してください。(FAX：0166-24-2512)

| | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|-------|---|-------|---|---|-----|---|---|--|---|---|-----|
| 講座名 | (例：今日的な教育課題, 教科等指導, 生徒指導) | | | | | | | | | | | | |
| 希望日時 | 第1希望 月 日 () 時 分 ~ 時 分 | | | | | | | | | | | | |
| | 第2希望 月 日 () 時 分 ~ 時 分 | | | | | | | | | | | | |
| | 第3希望 月 日 () 時 分 ~ 時 分 | | | | | | | | | | | | |
| 会場 | | | | | | | | | | | | | |
| 研修の概要 | <table border="0"> <tr> <td>:</td> <td>~</td> <td>講師打合せ</td> </tr> <tr> <td>:</td> <td>~</td> <td>開講式</td> </tr> <tr> <td>:</td> <td>~</td> <td></td> </tr> <tr> <td>:</td> <td>~</td> <td>閉講式</td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(例)</p> <p>14:10~ 講師到着・打合せ</p> <p>14:25~ 開講式</p> <p>14:30~ 講義・実技 質疑応答・実践交流</p> <p>15:35~ 閉講式</p> </div> | : | ~ | 講師打合せ | : | ~ | 開講式 | : | ~ | | : | ~ | 閉講式 |
| : | ~ | 講師打合せ | | | | | | | | | | | |
| : | ~ | 開講式 | | | | | | | | | | | |
| : | ~ | | | | | | | | | | | | |
| : | ~ | 閉講式 | | | | | | | | | | | |
| 申込団体 ・学校 ・教育研究団体 (上教研・旭教研) ・市町村教育委員会 | 所 属 | | | | | | | | | | | | |
| | 職・代表者氏名 | | | | | | | | | | | | |
| 担当者名 | 職・氏名 | | | | | | | | | | | | |
| 電話番号 FAX番号 | 電話番号： FAX番号： | | | | | | | | | | | | |
| 具体的な内容 | (例) ICTの活用：タブレットPCの授業での活用法 | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | | | |

ICT実技研修講座 受講申込書

研修センターにFAXで提出してください。(FAX：0166-24-2512)

() 立 () 小 中 学校

※小中併置校の場合は、小・中いずれかを明記してください。

| 講座名 A～Gのいずれか | 第1希望日 | 第2希望日 | 職名 | 氏名 | 備考 |
|-----------------|-------|-------|----|----|----|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

※ICT実技研修講座は半日日程となっています。御注意ください。

開設コースと期日

| A 表計算 入門 | |
|------------------|------------|
| ① | 6月1日(水)午後 |
| ② | 7月29日(金)午後 |
| B 表計算 活用 | |
| ① | 6月3日(金)午後 |
| ② | 9月8日(木)午後 |
| C 校務のための表計算/クラウド | |
| ① | 6月17日(金)午後 |
| ② | 12月8日(木)午後 |

| D プログラミング入門 | |
|-------------|------------|
| ① | 7月28日(木)午後 |
| ② | 11月2日(水)午後 |

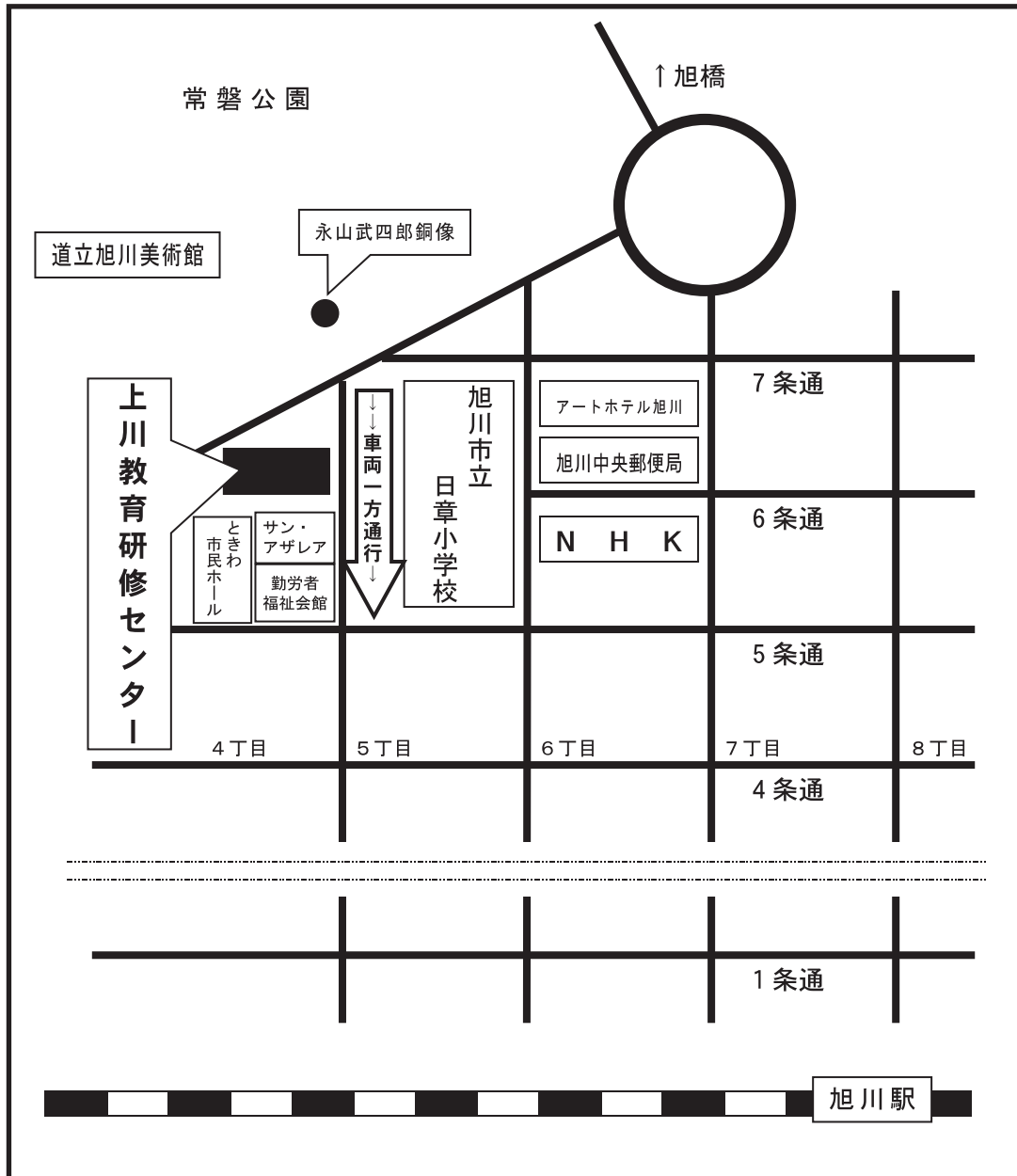
| E タブレットPC入門 | |
|----------------|------------|
| ① | 8月2日(火)午前 |
| ② | 1月5日(木)午後 |
| F 授業でタブレットPC活用 | |
| ① | 8月2日(火)午後 |
| ② | 1月6日(金)午後 |
| G 校務でタブレットPC活用 | |
| ① | 6月10日(金)午後 |
| ② | 7月28日(木)午前 |

※7月28日及び8月2日は午前、午後にそれぞれ別の講座を開設しています。

〔記入上の注意事項〕

- ・その他連絡事項がありましたら、備考欄に記入してください。
- ・用紙をコピーして記載してください。なお、この申込書は当研修センターWebサイトからもダウンロードできます。
- ・ICT実技研修講座については、当研修センターからの決定通知書の送付(FAX)をもって申込みを完了(受講決定)とします。
- ・決定通知書は、申込みいただいた講座の開催日の約1か月前に送付します。

◇◆◇ 上川教育研修センター案内図 ◇◆◇



交通 徒歩 旭川駅から約1.3 km
 バス 旭川電気軌道「6条昭和通」(NHK)下車 14番など
 道北バス 「6条昭和通」(NHK)下車 13. 16. 106番など
 駐車 約40台 (無料 ただし施設利用時間内のみの使用です)
 ※満車の際は、近くの有料駐車場を利用してください。

研修センター前の道路は常磐公園側からの一方通行になっております。

所在地

〒070-0036 旭川市6条通4丁目2414番地3
 TEL:(0166)24-2501 FAX:(0166)24-2512
 E-mail:kami-cen@educet.plala.or.jp

上川教育研修センター Web サイト

<http://kami-cen.hs.plala.or.jp/>

TOP

所長挨拶

お知らせ

当施設について

研究事業

研修事業

管内研究大会情報

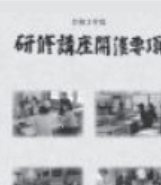
その他



宿泊・貸室について



研究事業



研修事業

研修講座開催要項

令和4年度版

発行日／令和4年4月1日

編集発行／上川教育研修センター

旭川市6条通4丁目2414番地3

TEL:0166(24)2501・FAX:0166(24)2512

E-mail:kami-cen@educet.plala.or.jp

印刷所／株式会社あいわプリント